



2020-2021年度R.I.テーマ
ロータリーは機会の扉を開く

第2872回 例会
2021. 4. 15

会長あいさつ



2020-2021年度 宇多村海児会長

週報 No.2165
発行 2021年 4月 22日

2020-2021年度
会長 宇多村海児
幹事 深澤 圭司
副会長 齋藤 修弘
副幹事 長沼 大策
編集責任者・公共イメージ向上委員会
委員長 坂 佳三

行事予定

- 4月29日 定款の規定により休会
- 5月6日 卓話「観光地と観光事業の今」
(有) メリーランド
取締役 小川壽一様
- 5月13日 ガバナー公式訪問
小林操バスタガバナー
- 5月21日 インターシミーティング
於：クリエイターのす
(例会時間場所変更)
- 5月27日 クラブフォーラム⑤
「次年度計画発表」
齋藤修弘会長エレクト

皆さん、こんにちは。本日も例会に足をお運びいただきありがとうございます。13日(火)に第5Gのゴルフコンペがあり、出場いただきました皆様にはありがとうございます。お疲れ様でした。コンペの後に上尾に戻ってきて、楽しい反省会を少人数で行いました。

話は変わりますが、今月は母子の健康月間ということで、それに因んだお話をさせていただきたいと思います。以前、スポーツ少年団の幹部の皆さんが来場された時に、私は少年サッカーの指導者をやっていることから、子供は成長していくに従って、喜ばしいことなんだけれどもそれが寂しくなってしまうお母さんがいて、港からだんだん遠くなっていく息子をずっと見ていたいという、お母さんという灯台が、息子が遠くまで行っても見えるようにと存在を大きくいつてしまうというお話をさせていただきました。今日は紹介したいものがありますのでそれを読みたいと思います。2年くらい前にネットで話題になったのでお読みになった方もいらっしゃるかと思います。50年前の1969年、朝日新聞に身の上相談というところで、ある高校生のお母さんからの相談の投書がありました。相談に回答するのは当時映画監督だった羽仁進です。投書の内容を紹介いたします。

―― 十八になる私の子供は小さいころから寝起きのいい方ではありませんでしたが、高三になってからは登校時間になっても起きず、遅刻はしょっちゅう、月に一日は休んでしまいます。私どもも口がすっぱくなるほどいい、先生から注意を受けましたが、相変わらず直そうとしません。性質は内向的でハキハキしません。お友だちには好かれているようです。高校を卒業したら美術大学へ入る予定でしたが、最近進学したくないと申します。(中略)どうしても大学へ行かないのなら高校を出てお勤めをしてほしいと申しますと、お勤めなどいやだ、ギターのプロになるのだと申します。私どもには何が何だかわからなくなりました。プロには簡単になれるものでしょうか。学校へまじめに行かせるにはどうしたらよろしいでしょうか。――

切実な新聞の相談欄に投書をするくらいですので、お母さんなりに思い悩んでいたのだと思います。お母さんに相談された、当時高校三年生の青年は後に忌野清志郎という名前です。朝日新

Rotary ROTARY CLUB OF AGEO

聞へのこの投書が話題になったのは、確か2年くらい前ですが結構注目されました。

先ほど申し上げた通り、毎年のようにサッカーの少年団に新しい子が入ってくるのですが、お母さん方の構えは様々で、本当にサッカーが上手になってほしいというお母さんもおられる、幼稚園からあまり運動をしたことのないので体を動かさなければいって運動をしてくるお母さんと、両方あるわけです。どのような目的で入ってきた子でも必ずお母さんたちが言うてしまうことありまして、それは「平等に扱ってかれているのかどうか」ということです。その度に私は「平等ではなく公平に扱っています」とお話しするようにしています。サッカーは子供がやるには少々難しいスポーツで、運動神経がいい子はいいのですが、そうでない子にはさらに難しいスポーツなんです。その中で、例えば普段から練習を見に来てくださる保護者はそんなにいなくて、中にはサッカーを教える者による託児所くらいに考えているお母さんもたまにいらっしゃいます。なので自分の子供がどのように練習しているか、チームの中ではどんな位置にいるのか、まったくわからない方がいます。練習試合はすべての子が等しく出場する方針ですが、公式戦になると話は別になりまして、公式戦では子供たちの技量・やる気・体力などを鑑みて、公平に出場選手を選考します。それがわからない親は「なんでうちの子は公式戦に連れていってもらえないのですか」という話になるんです。改めてそこで私の考えをお話します。公式戦に連れていってもらえない子はお休みなのかというのと、そんなことはなく、下の学年の子と一緒に練習に来てください、ということになります。それを子供が悔しいと思ってくれればいいのですが、お母さんが悔しいと思って私に怒りをぶつけてくる方がいらっしゃって、なかなか通い合えていない風になります。毎年このようなことがあります。今、まさに少年サッカー界では一大イベントの、スポーツ少年団の本部長杯が開催されています。小学3年～6年まで学年ごとに行われる大会なのですが、チームに帯同する選手を選考する時で、毎年同じような説明をお母さん方にしています。

先ほどの若かりし頃の忌野清志郎のお母さんの相談について、羽仁進は「あれこれ口を出したいのだろうけど、それが過保護になっていませんか」と回答していました。私もまったくそのように思います。

ましてや高校三年生にもなれば自分の人生を考えるものです。なかなか母親というのはいつまで経っても息子との間が抜けきらないのかなど、話題になった投書から、なんとなく自分が直面していることと重ねてみてしまいます。

少年サッカーの指導者と保護者については話が尽きませんが、それはこのへんにさせていただきます。今日はITツールの使え方を小田切IT委員長が説明してください。どうぞ最後までお楽しみいただければと思います。会長あいさつは以上です。本日もよろしくお願いたします。

幹事報告

深澤 圭司幹事

第5Gのゴルフコンペにご参加された方、たいへんお疲れ様でした。スコアは後ほどわかると思いますが、お楽しみにしておいてください。

◇「ロータリー活動後の会食におけるコロナ発症について」地区から連絡がきました。先般、地区内においてロータリー活動後の慰労のために大人数による会食が行われました。そのもとに数名のコロナの陽性者が発症する事案が発生しました。これは緊急性を要するものですので皆さまのお手元に「例会時における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」をお配りしました。特に入館時の検温、アルコール消毒、マスク持参、会場内での座席でのマスク着用は、徹底していただきたいと思っております。◇米山記念奨学生の荘正宇 (Chuang, Cheng-yu ソウ セイウ) 君からメッセージを頂いています。『はじめまして。荘正宇です。台湾出身です。ロータリー米山記念奨学会からメールをいただきました。面接を通過し、今年の3月から米山記念奨学生になります。私は博士課程修了を目指し日本薬科大学で4月から学んでいます。けれども新型コロナウイルスの影響で日本に行けず、まだ台湾にいます。現在、私は日本語を猛勉強中です。遠くから、皆さまと日本語でお話しできることを願っています。早く来日できるといいなと思います。◇ガバナー公式訪問の日程が5月13日に決定しました。5月はその翌週にIMも控えています。皆さまのご参加をよろしくお願いたします。



深澤 圭司幹事

Rotary ROTARY CLUB OF AGEO

R.I. 修了証授与

R.I. part I, II 修了証 長沼 会員



結婚・誕生祝い

結婚記念日 おめでとうございます!

村岡 武仁 会員

本日はお祝いいただきありがとうございます。昭和40年に結婚し56年になります。56年という感慨はなかなか口では言い表せません。我慢の56年かと思っています。その我慢というのは家内がいつか言っていることですね。お蔭様で健康で56年目を迎えられるのは家庭内の協力があつたからだと思います。これからもよろしくお願いたします。

齋藤 哲雄 会員

お祝いいただきありがとうございます。4月17日結婚日で38周年になります。女房にとっては谷あり山ありだったのだと思いますが、自分では順調な夫婦生活であると思っています。先日、孫ができましたとご報告しましたが、孫はすくすくと育ち4月で生後7カ月になり8kgちょっとあり、健康に育っています。ただ離れて暮らしているので私になつきません。今年は初節句ですので、庭に鯉のぼりを立てようかなと計画をしたのですが、「離れて暮らしているのになぜ」と家族から批判を受け、ポールを立てるのが大変なので、ネットで検索したら手順なるものもあり、それでいいのかなと考えています。あと2年で結婚40周年になります。日々、健康に留意しながら生活していきたいと思っております。本日はどうもありがとうございます。

例会主題

オンラインツールの活用法

小田切 宏治 会員

急遽IT担当委員長を仰せつかりました小田切です。本日はオンラインツールについて卓話させていただきます。本来、フリーハンドでオンラインツールの話をするのであれば、クラウド系のお話をするところですが、いまコロナ禍において人と人との接触を減らすという意味で、世の中に急激に普及しはじめたのがZOOMというアプリです。これはテレビ会議をするためのシステムで、もともとテレビ会議システムというのは普通に世の中にあつたものですが、どちらかというと遠隔にしてお持ちの企業さんですとか、教育機関とか、特殊な現場でしか使われてはなかったものです。ただそれがコロナ禍においてはこのかと接触しなくて済むという形で、無料で参加でき、特にIDやアカウントを作る必要がなく、招待を受ければ簡単に始めることができるということがひとつの特徴となっています。

私も次年度、地区の財団部門に向向させていただき、地区では頻りに使っている事情があつたりとか、また取引先や仕事上の業界の会議ではZOOMを使う機会があります。そういう意味では知っておきたいツールだと思います。手順について動画で説明させていただきますればと思います。本日はご参考までにお聞きいただき、いざという時は私をお呼びいただければと思います。それでは動画をご覧ください。(動画放映)

ZOOMのアプリをインストール

- 主催者さんから参加URLをもらってからミーティングの直前にインストール
- 事前に自分でインストールしておく

(動画視聴後) ひととおりここまでで説明させていただきました。長々と説明しましたが、実際にZOOMに参加する際は難しくありません。アプリをインストールしてうえで、招待されたメールのURLをクリックしてご対応いただくということをご承知いただければ、よろしいかなと思っています。テレビ会議システムの優れている点は多人数で参加できるという点です。画像がないのは、主催者はどんな顔を

して喋っているのかなとか、反応を見たりとか、他の誰かが喋りがっているのかなとか、見れなくて、会議が円滑に進まず黙りこくってしまう状態になります。そういった意味では画像を注目しながら大人数で会議ができるシステムをいろいろ試してみたいのではないかなと思っています。詳しくは、必要になった時に声がけいただければと思います。ご静聴いただきありがとうございます。

スマイル

- 宇多村海児会長：第5Gコンペ、お疲れ様でした。小田切委員長、卓話ありがとうございます。
- 深澤圭司幹事：結婚記念日おめでとうございました。小田切会員、卓話ありがとうございます。
- 齋藤修弘副会長：小田切さん、卓話ありがとうございます。
- 長沼大策副幹事：小田切会員、卓話ありがとうございます。16日の地区研修・協議会、対象委員長さんはZOOMご出席よろしくお願いたします。
- 武重秀雄会員：本日もよろしく。
- 岡野晴光会員：小田切さん、卓話ありがとうございます。
- 大塚信郎会員：本日もよろしく。
- 村岡武仁会員：結婚祝い、ありがとうございます。結婚56年経ちました。
- 大木保司会員：小田切さん、卓話ありがとうございます。結婚記念日、おめでとう。

- 齋藤博重会員：小田切さん、ありがとうございます。
- 藤村 作会員：卓話、ありがとうございます。
- 齋藤哲雄会員：結婚38年目を迎えました。ありがとうございます。
- 樋口雅之会員：長女が大学に、長男が高校に入学しました。小田切さん、卓話ありがとうございます！
- 小田切宏治会員：本日もよろしくお願いたします。
- 丹井亮一会員：小田切会員、卓話ありがとうございます。
- 大木崇賞会員：よろしくお願いたします。
- 関口良康会員：よろしくお願いたします。
- 山崎亮一会員：よろしくお願いたします。

出席率	
会員数	38
出席数	21
欠席数	17
	55.26%

